

この情報はシンガポールに滞在される方々に対しジカ熱に対する正しい知識をもっていた
だき、効果的な自己防衛に役立てていただくことを目的として掲載をしております。なお、今後
も保健省及び環境庁のホームページ掲載情報が更新され次第、随時掲載してまいります。

平成 28 年 9 月 9 日
在シンガポール日本国大使館

Sims Drive/ Aljunied Crescent の感染の見られる集団における ジカウイルスのシーケンス（塩基配列）に関して

以下の文章は、9月8日付のシンガポール保健省の報道発表を基に作成しています。

- 1 シンガポール保健省国立公衆衛生研究所と A*STAR の生物情報学研究所は、
シンガポール国内で発見された 3 つのジカ症例の菌株に対するシーケンス解
析を完了した。これらの事例は、2016 年 5 月に検知されたジカウイルス感染
症の初めて国外から輸入された感染例と Sims Drive/Aljunied Crescent の感
染の見られた集団における 2 つの国内感染の事例である。

主要な所見

- 2 2016 年 5 月に報告されたジカウイルス感染症の初の輸入症例のシーケ
ンスは、現在南アメリカで発見されているものと類似している。この所見は、
患者の渡航歴とも一致する。彼は発病する直前にブラジルに渡航していた。
- 3 Sims Drive/Aljunied Crescent の感染の見られた集団における 2 件の国内
感染症例のジカウイルスの菌株は、最近南アメリカから持ち込まれたもの
ではなかった。これらの菌株は、2013 年にフランス領ポリネシア、その後 2015
年にブラジルに蔓延する以前の 1960 年代には東南アジアで既に蔓延してい
たジカウイルスの菌株と類似のシーケンスを有している。

シーケンス解析所見の帰結

4 2件の国内感染症例から発見されたウイルスの解析から、このウイルスはアジア系統のものであり、おそらく東南アジアで既に蔓延していた菌株から進化したものであると見られる。現在、既存の諸研究及びこのシーケンスからは、これらの菌株と南アメリカのウイルスにおける違いが、重症度や病種の違いと関係があるとの証拠は見つかっていない。ウイルスシーケンスが、国際社会で共有され、既存のウイルスシーケンスと比較されることで、ジカウイルスの国際的な蔓延及び進化の追跡に役立つ。

5 特定の臨床症状における菌株の相関関係の解明は、研究施設における長期に及ぶ慎重な疫学的研究及び実験的研究を必要とする。加えて、菌株の範囲及び分布を知ることは、将来的なワクチン試験や各種の治療戦略に有益なものとなる。

6 シンガポール保健省国立公衆衛生研究所と A*STAR の生物情報学研究所は、シンガポール及び当該地域におけるウイルスの進化に対するモニタリング、研究を継続する。解析から得られたシーケンスは、世界保健機関を含む国際的科学コミュニティのために、公共データベースにて利用可能となる。

原文（英文）は、シンガポール保健省のウェブページをご覧ください。

（シンガポール保健省の発表）

https://www.moh.gov.sg/content/moh_web/home/pressRoom/pressRoomItemRelease/2016/sequencing-of-zika-virus-strains-from-sims-drive--aljunied-cresc.html